

琵琶湖大洪水について学ぶ

ねらい

滋賀県の大事な湖である琵琶湖は、明治 29 年に大洪水が発生した。台風・秋雨前線が重なり 11 日間の降雨量は 1008 mmにも達した。琵琶湖の水位は+3.76mも上昇し各地で甚大な被害をもたらした。当時はまだ瀬田川(南郷)洗堰ができておらず、この洪水をきっかけに、瀬田川の浚渫と洗堰の設置が行われ、明治 38 年に完成した。これにより琵琶湖周辺の洪水防御、琵琶湖の水位維持、洗堰下流の宇治川、淀川の洪水流量の低減及び流水の正常な機能の維持並びに水道用水や工業用水及び農業水の供給ができるようになった。

本講座では、琵琶湖の洪水の歴史と瀬田川の浚渫の歴史、明治の大洪水の規模やその影響について、洪水碑の例を挙げて学び、琵琶湖の水の大切さ、瀬田川洗堰の役割について学び、滋賀県、いや日本にとって大事な琵琶湖についての知識を広めてもらうことを目的としています。

お申し込みの際のお願い

- ・ 所用時間 : 90 分
- ・ 参加人員 : 1 クラス以上で 5 年生以上
- ・ 費用 : 交通費要
- ・ 締切 : 開催希望日の 1 か月以上前にお申し込みください

その他の出前講座プログラム

- ・ 琵琶湖の環境について考える
- ・ 葉っぱの不思議
- ・ 自然観察会と温暖化防止の樹木の働き
- ・ 流れる水の働きと水生生物の観察
- ・ その他ご相談ください

お問い合わせは

〒520-0862 大津市平津 2-5-1
(滋賀大学教育学部内 425 号室)
TEL. 077-537-7821 (留守電あり)
Email: shienschikai@yahoo.co.jp
ホームページ: 滋賀大学「環境学習支援士」会
URL <http://www7b.biglobe.ne.jp/~shienschikai425/>



滋賀大学
「環境学習支援士」会

琵琶湖大洪水と 瀬田川洗堰について学ぶ

浮御堂(大津市)

浸水前



浸水後

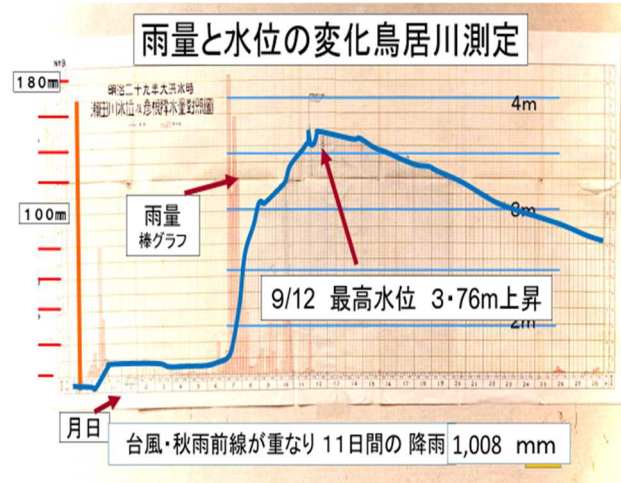


滋賀大学「環境学習支援士」会

環境学習の出前講座

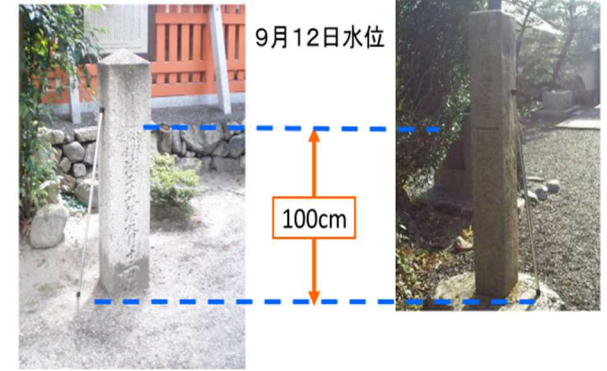


明治二十九年九月の 琵琶湖大洪水

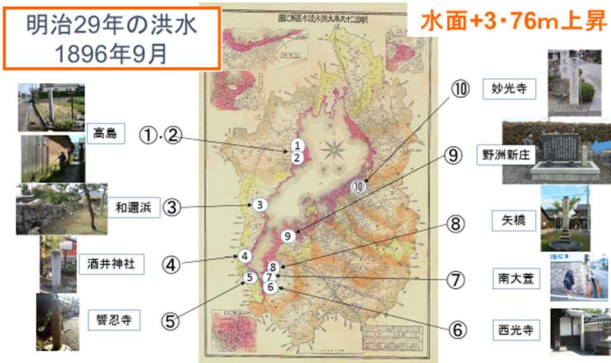


坂本 酒井神社

響忍寺 東海道大津宿手前



浸水地域



各地の洪水碑

29年9月23日水位跡説明



藤本太郎兵衛生誕地
高島 深溝洪水碑

高島 肥料問屋 灰太屋 洪水被害跡



被害 (滋賀県人口 約66万人)		河川被含
死者	29名	
行方不明	5名	損壊家屋 計 67,527棟
流出家屋	1,749 棟	
全壊家屋	1,251 棟	
半壊家屋	6,136 棟	
破損家屋	58,391 棟	

浸水水田 30万反浸水
完全に引くまで 約 9ヶ月を要した。

稲枝 妙光寺



唐橋西光寺



和邇浜



堅田小学校

